

令和元年度 基本事業評価シート (平成30年度実績評価)

政策 05 活力にあふれるまち

施策 02 商工業の活性化

基本事業 01 事業者の支援

主管課： 経済課

関係課：

1 基本事業の目的

対象 (誰, 何を対象としているか) 商工業者	意図 (どのような状態にしたいのか) 市内事業者の創業や経営高度化への支援を行います。
----------------------------	--

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

商工会会員数 (商業事業者)		(事業所) 経済課			
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
533.00	578.00	596.00	600.00	600.00	600.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度から18事業所, 基準値から63事業所増加しています。前年度から増加した業種は, 小売業 (15事業所増), 不動産業 (3事業所増), 飲食業 (4事業所増), 運輸業 (1事業所) 減少した業種はサービス業 (3事業所減), 金融・保険業 (2事業所減) です。 (原因) 人口増加による消費者増により, 特に小売業や飲食業が増えていると推測できます。また, 各業種は, 増加した業種が減少に転じる等の現象も見られ, 同業種間の競合が高まっているようですが, 全体的に商工会加入者が退会者を上回り伸び続けています。			
対前年度	向上				
目標達成度	高				
次年度課題	課題としない				

商工会会員数 (工業事業者)		(事業所) 経済課			
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
267.00	275.00	273.00	276.00	278.00	280.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度から2事業所が減少していますが, 基準値から6事業所増加しています。製造業 (3事業所減) が減少し, 建設業 (1事業所) が増加しています。 (原因) TX等の交通利便性により人口が増加しており, 住宅等の建設やリフォームそれに関連する各種工事業の需要が高まり, 建設業が伸びていると推察できます。一方で, 製造業は「平成30年工業統計速報(平成31年2月公表)」を見ると, 国内や茨城県内の事業所数は減少し続けており, 本市においても例外なく減少していると考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	中				
次年度課題	課題としない				

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

